

こんにちは。造形メディアデザインコース3年 竹原 晶です。

昨年9月、井藤先生からの紹介で「大橋量器」という企業のインターンシップに参加させていただきました。

9月1日～9月10日までの10日間、デザイン業務を踏まえながらのインターンシップを行いました。

具体的な内容としては大橋量器さんが製造されているコースター・焼き印のデザイン案、枡を使ったプロダクト開発、製造現場に入っでの作業（主に研磨）をさせていただきました。

その中のひとつであるコースターのデザイン案について、12月中旬ごろインターンシップ先の大橋量器さんから3種類のデザインを採用し、商品化しましたという連絡をいただきました。

枡の組目に着目してデザインしたものを2種、干支を描いたものを1種商品化していただいたそうです。

自分のデザインが採用され、商品化されるのは初めての経験でしたので、今でも驚きと喜びでいっぱいです。

大橋量器は自分がインターンシップを通してどんどん魅力を感じていった企業です。自分がこの10日を過ごす中で感じたこと、生み出したものすべてを詰め込んだデザインがこうやってみんなの手元に届くこと、会社の方々に選んでいただけたこと、とても嬉しく思います。

また、インターンシップの10日間を通してものづくりを、デザインをすることの本当の意味を知った気がします。調べるだけでは、画面で見ただけではわからない。会話をして、実際に見るからこそわかる枡の魅力、大橋量器さんの魅力がありました。

それを知ったうえで生まれるものがホンモノのデザインなのではないかと私は思います。その本当の魅力を感じてデザインに落とし込むことが、微量ながらできていたのかなと今回の商品化を通して感じています。

「ものづくりの先には常にお客様がいる」

人のことを、会社のことを思ったものづくりができるように、日々努力していきます。

※以下からデザインした枡コースター（No.13～15）が購入できます。

<https://www.masuza.co.jp/SHOP/z1-21.html>